

冬を待つ、東関東の山並 難台山・吾国山

実施日 平成 17 年 11 月 27 日(日)  
 天候 晴  
 リーダー 吉田 勝教  
 参加者 上野キヨ、桜井司朗、服部美千代、  
 佐藤金治 一柳 昭、山口駿三、  
 小池述史 涌井良明、島本陳重  
 計 10 名

コースタイム JR 常磐線岩間駅 (9:31 ~ 9:35 タクシー) 愛宕山山麓広場 (9:45 ~ 9:55) 南展望台 (10:31 ~ 10:36) 団子石 (11:00 ~ 11:05) 屏風岩 (11:40 ~ 11:46) 難台山(なんだいさん)(11:58 ~ 12:30 昼食休憩) 洗心館 (13:17 ~ 13:27) 吾国山(わがくにやま)(13:47 ~ 14:05) 水戸線福原駅 (15:15 ~ 15:18) 常磐線友部駅、土浦経由で東京へ

費用 ホリデーパス 2300円  
 土浦駅～常磐線岩間駅 480円  
 福原駅～土浦駅 820円、  
 タクシー 320円  
 合計 3920 円

リーダーは、中央線の事故運休をTVで見て心配しながら悠々と8時30分に自宅を出発し岩間駅に先着した、



9人が揃って下りてきたので安堵、早々3台のタクシーに乗り標高270mの山麓広場に向かった。広場は霞のため霞ヶ

浦は見え少し残念。風は冷たいが日向は汗ばむ最高の状態。

南展望台への急登で、乾いた粘土と落ち葉の組み合わせでこれも最高のコンディションであることを確認した。次は名所といわれる団子石で小休止。



岩を過ぎて、553mの難台山山頂で昼食休憩。

今度はダウンアップを繰り返しながら、340mの研修センターである洗心館の芝生の広場で大休止。



ここからは、518mの吾国山がはっきり見え、登山意欲を掻き立てられた人もいた。この標高差178mは、



マイペースのとした結果、皆さんは、吾こそ国一番になりたく必死になって登っていった。リーダーは当然である

が最後尾となり万全を期した。山頂は一周できる石垣に囲まれた神社が鎮座しており、裏側からは通過した難台山連峰、風車のある加波山、かすかな筑波山が遠望できた。ここで、小池さんの甘いココアで体力を回復して、後は、福原駅までの5.2kmを休むことなく駆け下った。反省会は、都心に近い土浦駅まで出て反省会をして解散した。



総延長13.3km、累積標高差(+ )727m、(- )912m ご苦労様でした。

(記・吉田勝教)

